

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001301	科目番号 / Course code	15170013
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11301_038		
授業科目名 / Course title	経済数学入門 / Introduction to Mathematics for Economics		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤田 渉 / Fujita Wataru, 丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤田 渉 / Fujita Wataru, 丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiko		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目, 自由科目 (教養・専門)		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 2 2 (講義室)		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	1年次生 ~		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	wfujita@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	経済学部東南アジア研究所204号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日 12:10 ~ 12:40 (必ずEメールでアポイントメントをとること)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	経済学や経営学で用いられる共通言語、また分析道具としての数学の基礎の修得。		
授業到達目標 / Course goals	経済学を学ぶための基礎的教養としての数学を学び、それらをどのように経済学で駆使するかの思考方法の糸口を知ることができるようになる。特に、関数および微分の基礎的概念や計算方法について理解できるようになるとともに、簡単な経済学理論への応用ができるようになることを目標として掲げる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	中間試験50%、期末試験50%とする。ただし、いずれかの試験を受験しなかった場合は失格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	教科書を予習するとともに、併設される「経済数学入門演習」を活用して学習内容を身につける。		
キーワード / Keywords	経済数学、関数、微分、最適化		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書：藤田渉・福澤勝彦・秋本耕二・中村博和 (編) 『経済数学』 勤草書房、2000年。 参考書：A. C. チャン・K. ウェインライト (著) (小田正雄・高森寛・森崎初男・森平爽一郎 (訳)) 『現代経済学の数学基礎 (上)』 シーエービー出版、2010年。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites	特になし (高校における数学 以上の基礎があれば十分に着手可能である)。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	藤田 渉 / シンクタンク (三菱総合研究所) の業務である経済分析、経営分析における数理モデルの 構築や応用、数値解析業務 / 経済学および経済分析で用いられる数理的な知識と応用について、実 際の業務からの経験を生かして教育を行っている。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション (本講義の目的、なぜ「経済学部」で「数学」を学習するのか?) 基本的事項 (利子計算)
第2回	基本的事項 (現在価値計算)
第3回	基本的事項 (指数関数)
第4回	基本的事項 (対数関数)
第5回	1変数関数の微分 (1変数関数の微分)
第6回	1変数関数の微分 (導関数を求める公式)
第7回	1変数関数の微分 (合成関数と逆関数の導関数、指数関数と対数関数の微分)
第8回	1変数関数の微分 (高階の導関数、関数の極値)
第9回	中間総括 (中間試験) など
第10回	多変数関数の微分 (多変数関数、偏微分)
第11回	多変数関数の微分 (全微分、陰関数の微分)
第12回	多変数関数の微分 (2変数関数の合成関数の微分)
第13回	最適化問題 (制約条件なし)
第14回	最適化問題 (制約条件あり)
第15回	最適化問題の解法と応用
第16回	最終総括 (定期試験を含む)

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001302	科目番号 / Course code	15170013
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11301_038		
授業科目名 / Course title	経済数学入門 / Introduction to Mathematics for Economics		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro, 藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro, 藤田 渉 / Fujita Wataru		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目, 自由科目 (教養・専門)		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 (講義室)		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	1年次生 ~		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	maruyama@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館 5 3 0 号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日 12:10 ~ 12:40 (必ずEメールでアポイントメントをとること)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	経済学や経営学で用いられる共通言語、また分析道具としての数学の基礎の修得。		
授業到達目標 / Course goals	経済学を学ぶための基礎的教養としての数学を学び、それらをどのように経済学で駆使するかの思考方法の糸口を知ることができるようになる。特に、関数および微分の基礎的概念や計算方法について理解できるようになるとともに、簡単な経済学理論への応用ができるようになることを目標として掲げる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	中間試験50%、期末試験50%とする。ただし、いずれかの試験を受験しなかった場合は失格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	教科書を予習するとともに、併設される「経済数学入門演習」を活用して学習内容を身につける。		
キーワード / Keywords	経済数学、関数、微分、最適化		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書：藤田渉・福澤勝彦・秋本耕二・中村博和 (編) 『経済数学』 勁草書房、2000年。 参考書：A. C. チャン・K. ウェインライト (著) (小田正雄・高森寛・森崎初男・森平爽一郎 (訳)) 『現代経済学の数学基礎 (上)』 シーエービー出版、2010年。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites	特になし (高校における数学 以上の基礎があれば十分に着手可能である)。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション (本講義の目的、なぜ「経済学部」で「数学」を学習するのか?) 基本的事項 (利子計算)
第2回	基本的事項 (現在価値計算)
第3回	基本的事項 (指数関数)
第4回	基本的事項 (対数関数)
第5回	1変数関数の微分 (1変数関数の微分)
第6回	1変数関数の微分 (導関数を求める公式)
第7回	1変数関数の微分 (合成関数と逆関数の導関数、指数関数と対数関数の微分)
第8回	1変数関数の微分 (高階の導関数、関数の極値)
第9回	中間総括(中間試験)など
第10回	多変数関数の微分 (多変数関数、偏微分)
第11回	多変数関数の微分 (全微分、陰関数の微分)
第12回	多変数関数の微分 (2変数関数の合成関数の微分)
第13回	最適化問題(制約条件なし)
第14回	最適化問題(制約条件あり)
第15回	最適化問題の解法と応用
第16回	最終総括(定期試験を含む)

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 2クオ ーター / Second Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 6, 金 / Fri 6
開講期間 / Course duration	2019/06/11 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001501	科目番号 / Course code	15170015
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11501_036		
授業科目名 / Course title	金融概論 / Introduction to Finance		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	昼間および夜間主コース1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	afukaura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所210		
担当教員TEL/Tel	095 857 5217		
担当教員オフィスアワー/Office hours	第二セメスター毎週木曜日午後5時から午後6時まで。この時間帯以外での対応を希望する場合は必ず事前に希望日時を連絡すること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	教養教育学部モジュール科目の一つであり、経済学・経営学・会計学に関する諸科目を学ぶために最低限必要な金融に関する基礎知識を習得する。		
授業到達目標/Course goals	ディプロマポリシー1 (基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている) に対応し、経済学・経営学・会計学に関する諸科目を学ぶために最低限必要な金融に関する基礎知識が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) /Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course ( pick 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	講義資料は毎回、スクリーンに投影するほか、LACSに公開している。印刷物を配布しないので、必要に応じ印刷して講義の際に持参すること。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) /Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )			

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
序章	経済のイメージ： 大学入学前に " 経済 " に対してどんなイメージを持っているか？
第1章	社会科学の視点： 社会科学はどのようにして人間世界を把握しようとするのか？
第2章	経済活動とは： " 経済活動 " とは何か？ " 経済循環 " とは何か？
第3章	お金とは何か： 毎日何気なく使っている " お金 " とはどのようなものでどんな働きをしているか？
第4章	貨幣の量と経済活動： 貨幣の量の変化は経済にどんな影響をもたらすか？
第5章	信用とは何か： " 信用 " はなぜ現代経済にとって重要なのか？
第6章	価格・物価とは何か： 何かを買うときに支払う対価の量である価格とは何か？ 物価とはどう違うのか？
第7章	利率とは何か： 金融という言葉からもっとも容易にイメージされやすい " 利率 " とはどのようなものか？
第8章	利率の効果： 利率は我々の経済行動にどんな影響を及ぼすか？
第9章	資金調達とは何か： 必要なお金を集めるにはどのような方法があるか？

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 2クオ ーター / Second Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 6, 金 / Fri 6
開講期間 / Course duration	2019/06/11 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001502	科目番号 / Course code	15170015
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11501_036		
授業科目名 / Course title	金融概論 / Introduction to Finance		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	昼間および夜間主コース1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	afukaura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所210		
担当教員TEL/Tel	095 857 5217		
担当教員オフィスアワー/Office hours	第二セメスター毎週木曜日午後5時から午後6時まで。この時間帯以外での対応を希望する場合は必ず事前に希望日時を連絡すること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	教養教育学部モジュール科目の一つであり、経済学・経営学・会計学に関する諸科目を学ぶために最低限必要な金融に関する基礎知識を習得する。		
授業到達目標/Course goals	ディプロマポリシー1 (基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている) に対応し、経済学・経営学・会計学に関する諸科目を学ぶために最低限必要な金融に関する基礎知識が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) /Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course ( pick 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	講義資料は毎回、スクリーンに投影するほか、LACSに公開している。印刷物を配布しないので、必要に応じ印刷して講義の際に持参すること。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) /Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )			

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
序章	経済のイメージ： 大学入学前に“経済”に対してどんなイメージを持っているか？
第1章	社会科学の視点： 社会科学はどのようにして人間世界を把握しようとするのか？
第2章	経済活動とは： “経済活動”とは何か？ “経済循環”とは何か？
第3章	お金とは何か： 毎日何気なく使っている“お金”とはどのようなものでどんな働きをしているか？
第4章	貨幣の量と経済活動： 貨幣の量の変化は経済にどんな影響をもたらすか？
第5章	信用とは何か： “信用”はなぜ現代経済にとって重要なのか？
第6章	価格・物価とは何か： 何かを買うときに支払う対価の量である価格とは何か？ 物価とはどう違うのか？
第7章	利率とは何か： 金融という言葉からもっとも容易にイメージされやすい“利率”とはどのようなものか？
第8章	利率の効果： 利率は我々の経済行動にどんな影響を及ぼすか？
第9章	資金調達とは何か： 必要なお金を集めるにはどのような方法があるか？

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 2クオ ーター / Second Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1, 金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2019/06/11 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001701	科目番号 / Course code	15170017
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11601_039		
授業科目名 / Course title	経営概論 / Introduction to Management		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	林 徹 / Hayashi Toru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	林 徹 / Hayashi Toru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	林 徹 / Hayashi Toru		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	thaya@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	本館627研究室		
担当教員TEL/Tel	095-820-6368		
担当教員オフィスアワー/Office hours	開講時に説明します。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	ビジネスの基礎を体得させ、学部共通科目への橋渡しをする。		
授業到達目標/Course goals	「基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている。」そのために、ボードゲーム Monopoly(R) の流れとルールを説明できる。都市計画・国土利用計画・ディベロッパー・企業等の公式サイトから得られる関連情報を説明できる。課題レポートを執筆できる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) /Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course ( pick 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動  / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動  / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動  / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動  / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法  / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ボードゲームを用いる。 F. 教員からの講義のみで構成される  / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	グループ活動・講義への関与 (30%) , 課題レポート (30%) , 筆記試験 (40%) 。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	日本語 (または The Official Rule) によるゲームの公式ルールを各自で検索して予習すること。課題レポートに向けて、教科書を読み、執筆すること。具体例に関しては、関連するウェブサイトや推奨メディアによって、適宜、探索すること。		
キーワード/Keywords	ビジネス, モノポリー, 意思決定		
教科書・教材・参考書/Materials	教科書: 林徹 (2019) 『モノポリーで学ぶビジネスの基礎 (第2版)』中央経済社。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	必携パソコンを講義室内に持参すること。CD-ROMを読み取れるノートパソコンが望ましい。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	楽しんでください。		

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	林徹/横浜国立大学経営学部第二部経営学科夜間5年課程(所得税法上の勤労学生:1983-1988)に在籍中,老舗割箸小売商,有限会社遠州屋商店(横浜市中区長者町)において,横浜・川崎・藤沢・鎌倉などに位置する割烹・懐石・中華・その他飲食店・弁当加工工場などとの取引(御用聞き・配達・納品・請求書手交・各種クレーム対応・約束手形と小切手の取扱を含む集金・営業と挨拶まわり),視覚障がいをおもちの内職さんとの取引(割箸袋への割箸の挿入),その他の経験/商慣行を含む小売商における取引実務の全般,トラブルに対する実践的な対処の紹介。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1-2	ガイダンス(進め方と単位取得条件),デモンストレーション,グループ分け。
3-10	対戦,公式ルール,交渉術,定石,などの確認。レポート課題のチェック,指導,受け取り。
11-14	事例と討議によるビジネスの基礎(経営・会計に関する専門課程への橋渡し)のマスター。レポート課題への講評。
15-16	質疑応答と筆記試験。

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 6
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001702	科目番号 / Course code	15170017
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11601_039		
授業科目名 / Course title	経営概論 / Introduction to Management		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yuzuru@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	東南アジア研究所209室		
担当教員TEL / Tel	+81-95-820-6384		
担当教員オフィスアワー / Office hours	水曜日14時から20時まで。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	本講義は、経営学と呼ばれる学問領域について、全体像を提供することを目的とする。とくに、管理（経営資源を配分・調整すること）に着目して論じる。経営学に関心を有する諸君は、本講義によって当該領域に関する概要を知り、以降の学修に役立てられんことを願うや切である。		
授業到達目標 / Course goals	1. 経営学における主要な概念を理解すること。 2. 上記概念が成立した過程を知ること。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで） / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course ( pick 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	小テスト：30% 定期試験：70%		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法） / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	所有と経営の分離；株式会社；科学的管理法；人間関係論；統計的品質管理；品質保証；労働生産性；能率		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書は、使用しない。担当教員が、教材を配布する。 参考書として、以下2点を挙げる。 1. 土屋守章（1994）『現代経営学入門』新世社。 2. 早川豊彦編（2004）『工業管理技術』実教出版。		
受講要件（履修条件） / Prerequisites	特になし。 通算して4回以上欠席した学生は、定期試験を受験する権利を喪う。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N )			

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション : 講義目標と方法について説明する
第2回	企業形態1/2 : 資金調達法に着目、株式会社生成に至る過程を概説する。
第3回	企業形態2/2 : 株式会社における所有と経営の分離とその問題点について論じる。
第4回	企業組織1/2 : ライン組織やライン=スタッフ組織など諸形態について、発生と長短を論じる
第5回	企業組織2/2 : 事業部制生成と発展について、概説する。
第6回	工程管理1/2 : 生産計画、特に日程計画および工数計画について、手法を運用しながら解説する。
第7回	工程管理2/2 : 工程分析と作業研究について、意義と手法を概説する。
第8回	科学的管理法1/2 : 概要と取り組む諸活動を、背景に言及しながら論じる。
第9回	科学的管理法2/2 : 科学的管理法以降に現れた、様々な動機付け手法について解説する。
第10回	品質管理1/2 : 品質管理が掲げる目的と手法を、練習問題をとりまぜながら解説する。
第11回	品質管理2/2 : 近年における検査および品質保証活動について、意義を概説する。
第12回	人事管理 : 労働者を合理的に活用する諸活動について、概説する。
第13回	労働生産性 : 企業活動から得られる成果を評価する一指標について、計算しながら解説する。
第14回	労働生産性 : 企業活動から得られる成果を評価する一指標について、計算しながら解説する。
第15回	環境管理 : 自然環境に負荷を与えないように、なにをするべきか論じる。
第16回	定期試験

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001901	科目番号 / Course code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Course title	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko, 山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko, 山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kfuku@nagasaki-u.ac.jp ( 福澤 ) junya-y@nagasaki-u.ac.jp ( 山口 )		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所 2階福澤研究室 東南アジア研究所 2階山口研究室		
担当教員TEL/Tel	経済357 ( 福澤 )		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日午後1時-3時 ( 福澤 ) 木曜日午後1時-2時 ( 山口 )		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	( 福澤 ) ミクロ経済学を学ぶことで何がわかるかを学ぶとともに、経済学の対象、考え方、論理の進め方の基礎を学ぶ。 ( 山口 ) 新聞紙上のマクロ経済にかかる事象について論じるために必要な考え方等を学ぶ。		
授業到達目標/Course goals	( 福澤 ) ミクロ経済学の手法を説明できるようになることを目標とする。 ( 山口 ) マクロ経済にかかる事象を理論的に説明できるようになることを目標とする。 基礎的教養と現代社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につける。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 ( 1つ以上3つまで ) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course ( pick 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	期末試験 ( 100% )。60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 ( 学習指導方法 ) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	ミクロ経済学、マクロ経済学		
教科書・教材・参考書 / Materials	テキスト：マンキュー 『マンキュー入門経済学第2版』 東洋経済新報社。		
受講要件 ( 履修条件 ) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 ( 上記連絡先参照 ) または「アシスト広場」 ( 障がい学生支援室 ) にご相談下さい。 アシスト広場 ( 障がい学生支援室 ) 連絡先 ( TEL ) 095-819-2006 ( FAX ) 095-819-2948 ( E-MAIL ) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 ( URL ) / Remarks ( URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	ミクロ経済学の基礎的概念を十分に理解しておくこと
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 ~ 15回	<p>(概要) 経済学部で学ぶために必要なマクロ経済およびミクロ経済の基礎について概説する。</p> <p>(福澤) 第1回 経済学を学ぶ意味 第2回 経済学の方法と10大原理 第3回 比較優位とは何か 第4回 アイスクリームの需要はどう表されるか? 第5回 アイスクリームの供給はどう表されるか? 第6回 アイスクリームの価格はどう決まるのか 第7回 価格と資源配分はどのように変化するのか?</p> <p>(山口) 第8回 景気と景気循環1 第9回 景気と景気循環2 第10回 失業、インフレーションとデフレーション 第11回 国際収支と為替レート 第12回 財政政策と金融政策 第13回 政府の役割と財政赤字 第14回 現在のマクロ経済情勢 第15回 まとめ</p>
第16回	テスト

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001902	科目番号 / Course code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Course title	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 純哉 / Yamaguchi Junya, 福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 純哉 / Yamaguchi Junya, 福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 2 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	kfuku@nagasaki-u.ac.jp ( 福澤 ) junya-y@nagasaki-u.ac.jp ( 山口 )		
担当教員研究室 / Office	東南アジア研究所 2階福澤研究室 東南アジア研究所 2階山口研究室		
担当教員TEL / Tel	経済357 ( 福澤 )		
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日午後1時-3時 ( 福澤 ) 木曜日午後1時-2時 ( 山口 )		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	( 福澤 ) ミクロ経済学を学ぶことで何がわかるかを学ぶとともに、経済学の対象、考え方、論理の進め方の基礎を学ぶ。 ( 山口 ) 新聞紙上のマクロ経済にかかる事象について論じるために必要な考え方等を学ぶ。		
授業到達目標 / Course goals	( 福澤 ) ミクロ経済学の手法を説明できるようになることを目標とする。 ( 山口 ) マクロ経済にかかる事象を理論的に説明できるようになることを目標とする。 基礎的教養と現代社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につける。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 ( 1つ以上3つまで ) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course ( pick 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	期末試験 ( 100% )。60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 ( 学習指導方法 ) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	ミクロ経済学、マクロ経済学		
教科書・教材・参考書 / Materials	テキスト：マンキュー 『マンキュー入門経済学第2版』 東洋経済新報社。		
受講要件 ( 履修条件 ) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 ( 上記連絡先参照 ) または「アシスト広場」 ( 障がい学生支援室 ) にご相談下さい。 アシスト広場 ( 障がい学生支援室 ) 連絡先 ( TEL ) 095-819-2006 ( FAX ) 095-819-2948 ( E-MAIL ) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 ( URL ) / Remarks ( URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	ミクロ経済学の基礎的概念を十分に理解しておくこと
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 ~ 15回	<p>(概要) 経済学部で学ぶために必要なマクロ経済およびミクロ経済の基礎について概説する。</p> <p>(福澤) 第1回 経済学を学ぶ意味 第2回 経済学の方法と10大原理 第3回 比較優位とは何か 第4回 アイスクリームの需要はどう表されるか? 第5回 アイスクリームの供給はどう表されるか? 第6回 アイスクリームの価格はどう決まるのか 第7回 価格と資源配分はどのように変化するのか?</p> <p>(山口) 第8回 景気と景気循環1 第9回 景気と景気循環2 第10回 失業、インフレーションとデフレーション 第11回 国際収支と為替レート 第12回 財政政策と金融政策 第13回 政府の役割と財政赤字 第14回 現在のマクロ経済情勢 第15回 まとめ</p>
第16回	テスト

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 6
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517001903	科目番号 / Course code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Course title	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤田 渉 / Fujita Wataru		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年次生 ~		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	wfujita@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	経済学部東南アジア研究所204号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 17:40 ~ 17:50 (必ずEメールでアポイントメントをとること)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	経済学的なものの方見方について基礎的な知識を取得する。経済学の用語、論理についての基礎的な知識を取得する。		
授業到達目標 / Course goals	経済学を学ぶにあたっての足がかりを形成することができる。基本的な経済学用語と使われ方について知ることができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	期末試験・課題・レポート・小テスト等70%、授業への参加度30%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	指定テキストを繰り返し読むこと。		
キーワード / Keywords	経済学、マクロ経済学、ミクロ経済学		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書： 浅子和美・石黒順子『グラフィック 経済学 第2版』新世社、2013年 参考書： 足立英之他訳、N. グレゴリー マンキュー『マンキュー入門経済学(第2版)』東洋経済新報社、2014年		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考( URL ) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	藤田渉 / シンクタンク (三菱総合研究所) における経済分析および政策支援 / 経済分析と政策支援 の実務経験から有機的な講義を行っている
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション、経済学とは何か?
第2回	GDPを理解する(1)
第3回	GDPを理解する(2)
第4回	GDPを理解する(3)
第5回	GDPを理解する(4)
第6回	景気の動きをつかむ
第7回	個人・家計の選択(1)
第8回	個人・家計の選択(2)
第9回	個人・家計の選択(3)
第10回	企業の営み(1)
第11回	企業の営み(2)
第12回	市場メカニズムの働き(1)
第13回	市場メカニズムの働き(2)
第14回	市場メカニズムの働き(3)
第15回	現代の経済のトピックス
第16回	最終総括(定期試験を含む)

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 6, 金 / Fri 6
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/06/10		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517002101	科目番号 / Course code	15170021
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11201_036		
授業科目名 / Course title	法学概論 / Introduction to Law		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井畑 陽平		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	井畑 陽平		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	井畑 陽平		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[経済] 経済学部講堂		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年生、2年生、3年生、4年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ibata@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所 3 1 1		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義後、教室にて相談して下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	実定法に関する議論の前提や基礎的な事項について理解します。		
授業到達目標/Course goals	実定法に関する基礎的な技法や関連する知識を修得するとともに、それらを駆使して今後の法学関連の講義に必要な能力を涵養します。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて 欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	講義で取り上げるテーマについて調べるレポートや小課題の成果により、評定します。(予定) 履修者数が多い(150名を超える)ようであれば、別の方法(たとえば、定期試験を実施する等) )を検討します。いずれにしても、履修者数が確定した段階で、講義中に詳細を説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法 ) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	LACSに掲載したり、教室で配付したりする資料(講義で使用する資料)の確認		
キーワード/Keywords	法の解釈の方法、法の適用、判例の読み方、実定法の概略		
教科書・教材・参考書/Materials	必須の参照書として、有斐閣ポケット六法〔平成31年版〕		
受講要件(履修条件) /Prerequisites	有斐閣ポケット六法〔平成31年版〕を入手して、持参して下さい。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) /Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	私たちの生活はさまざまな法に囲まれています。法律に関する基礎的な知識を習得することは、たとえば、家を借りるときに交付される約款等を理解することに役立つ等、社会経済活動への参加を容易にすることにつながります。		

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	法律・実定法学の特徴
第3回	実定法の解釈方法
第4回	実定法の体系と形式
第5回	実定法の適用
第6回	判決文の読み方
第7回	法を運用する担い手・実定法学(法律科目)を学ぶためのツール
第8回	人に関わる法律(民法)
第9回	財産に関わる法律(民法)
第10回	取引に関わる法律(民法・商法)
第11回	事故(不法行為)に関わる法律(民法・行政法・刑法)
第12回	犯罪に関わる法律(刑法)
第13回	経済活動に対する規制に関わる法律(行政法・独占禁止法)
第14回	給付する行政に関わる法律(行政法・社会保障法)
第15回	この講義のまとめ

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 6, 金 / Fri 6
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/06/10		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517002102	科目番号 / Course code	15170021
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11201_036		
授業科目名 / Course title	法学概論 / Introduction to Law		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井畑 陽平		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	井畑 陽平		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	井畑 陽平		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[経済] 経済学部講堂		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年生、2年生、3年生、4年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ibata@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所 3 1 1		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義後、教室にて相談して下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	実定法に関する議論の前提や基礎的な事項について理解します。		
授業到達目標/Course goals	実定法に関する基礎的な技法や関連する知識を修得するとともに、それらを駆使して今後の法学関連の講義に必要な能力を涵養します。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて 欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	講義で取り上げるテーマについて調べるレポートや小課題の成果により、評定します。(予定) 履修者数が多い(150名を超える)ようであれば、別の方法(たとえば、定期試験を実施する等)を検討します。いずれにしても、履修者数が確定した段階で、講義中に詳細を説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	LACSに掲載したり、教室で配付したりする資料(講義で使用する資料)の確認		
キーワード/Keywords	法の解釈の方法、法の適用、判例の読み方、実定法の概略		
教科書・教材・参考書/Materials	必須の参考書として、有斐閣ポケット六法〔平成31年版〕		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	有斐閣ポケット六法〔平成31年版〕を入手して、持参して下さい。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks (URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	私たちの生活はさまざまな法に囲まれています。法律に関する基礎的な知識を習得することは、たとえば、家を借りるときに交付される約款等を理解することに役立つ等、社会経済活動への参加を容易にすることにつながります。		

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	法律・実定法学の特徴
第3回	実定法の解釈方法
第4回	実定法の体系と形式
第5回	実定法の適用
第6回	判決文の読み方
第7回	法を運用する担い手・実定法学(法律科目)を学ぶためのツール
第8回	人に関わる法律(民法)
第9回	財産に関わる法律(民法)
第10回	取引に関わる法律(民法・商法)
第11回	事故(不法行為)に関わる法律(民法・行政法・刑法)
第12回	犯罪に関わる法律(刑法)
第13回	経済活動に対する規制に関わる法律(行政法・独占禁止法)
第14回	給付する行政に関わる法律(行政法・社会保障法)
第15回	この講義のまとめ

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 3
開講期間 / Course duration	2019/04/01 ~ 2019/09/29		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20191517002301	科目番号 / Course code	15170023
科目ナンバリングコード / Numbering code	ECMC 11401_038		
授業科目名 / Course title	国際関係概論(GSR論) / Introduction to International Relations(GSR)		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
科目分類 / Course Category	学部モジュール科目, 自由科目(教養・専門)		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	fujitattf@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	本館606		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜 : 14時00分 ~ 15時00分		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>国際社会のグローバル化が進んだと言われて久しいが、皆さんは国際社会(特に国外)の現状や課題を把握できているだろうか。国際社会を舞台に働く困難や意義とはどのようなものなのだろうか。今後、社会に出るまでの数年間、どのような問題意識をもって、どのような課題に取り組めば良いのだろうか。</p> <p>こうしたことを考える機会を本講義は提供する。世界の様々な地域や分野で活躍される方々を、公的部門(国際機関や国内省庁)、民間部門(国際的企業)、そして社会的部門(NGOなど)からお招きし、受講生が今後に向けた刺激を受ける機会とする。</p>		
授業到達目標 / Course goals	基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につける		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy    汎用的能力 / Generic Competence    倫理観 / Ethics    多様性の理解 / Understanding Diversity    協働性 / Cooperativeness    考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas    国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	出席, 質問およびリアクション・ペーパー(60%), 期末レポート(40%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	毎回の授業後にリアクションペーパーを作成する		
キーワード / Keywords	GSR, 国際社会, 国際機関, 政府, 企業, NGO		
教科書・教材・参考書 / Materials	特になし		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先          (TEL) 095-819-2006    (FAX) 095-819-2948          (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	授業では、臆せず積極的に質問してください。各回の講師や内容は変更する可能性があります。		

実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	<p>長谷川実也 (第2回) / 財務省での勤務経験 / 国際交渉に携わった経験などに基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>クジス・アルギルダス (第3回) / 元リトアニア共和国駐日大使 / 駐日大使などの経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>南園純一 (第4回) / 長崎税関業務部長 (現職) / 現職の経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>鈴木久仁 (第5回) / あいおいニッセイ同和損保副会長 (現職) / 現職の経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>東 良信 (第7回) / 元ルーマニア大使 / 大使の経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>近藤哲生 (第8回) / 国連開発計画 (UNDP) 駐日代表 (現職) / 現職の経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>市川善和 (第9回) / 双日総合研究所経営管理部長 (現職) / 現職の経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>片山健太郎 (第10回) / 財務省主計局主査 (現職) / 現職やIMF勤務の経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>菊地太郎 (第11回) / JICAでの勤務経験 / JICAでの勤務経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>近藤智子 (第12回) / MS&amp;ADインシュアランス・ホールディングス常勤監査役 (現職) / 現職での経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p> <p>橋本笙子 (第13回) / ADRA Japan 事業部長 (現職) / 現職での経験に基づき、グローバル社会についての授業を行う。</p>
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	イントロダクション
2	'貿易自由化と保護主義 (経済学部 / 財務省 長谷川先生)
3	グローバル人材とは (元リトアニア共和国大使 クジス先生・ 双日総研 多田先生)
4	国際貿易における税関の役割について (長崎税関 南園先生)
5	損害保険業界の展望と求められる人材像 (MS&ADホールディングス会長 鈴木先生)
6	多様性の中の統合: スペインを事例として (経済学部 成田先生)
7	大きく変わる国際社会における日本外交・・・外交の現場から・・・ (元駐ルーマニア大使 東先生)
8	UNDPとSDGs ~ 持続可能な未来への取り組み ~ (UNDP: 国連開発計画 近藤先生)
9	世界と日本と総合商社、そして、あなた ~ 本当の勝負はここから始まる ~ (双日総研 市川先生)
1 0	'国際社会における日本 - 政策形成の観点から (財務省 片山先生)
1 1	『持続可能な開発』とは? - 国際協力を通じて我々に何が出来る? (熱帯医学・グローバルヘルス研究科 / JICA 菊地先生)
1 2	再保険を通して見る国際マーケットのダイナミズム (MS&ADインシュアランス・ホールディングス 近藤先生)
1 3	国際協力の現場で働くとは (ADRA Japan (NGO) 橋本先生)
1 4	世界は英語をどのように使っているか?: 英語の多様性とリンガ・フランカとしての英語 (経済学部 丸山真 先生)
1 5	まとめ